

# 研究を進めるにあたって

## 1 保護者・和東町民の願い

### (1) 保護者の願い

- ・学習・部活動にしっかり取り組み、毎日楽しく元気に学校へ登校してほしい。
- ・広い視野を持てるような教育をしてほしい。
- ・いじめがなく、一人一人の持っている力を十分に伸ばしてほしい。

### (2) 和東町民の願い

- ・ふるさと和東をほこりに思い、将来の和東町を担っていく人材に育ててほしい。
- ・確かな学力と豊かな人間性を身に付けさせ、自主性や個性を尊重し、使命感と責任感を持って職務に励むことを教員に期待している

## 2 目指す学校像

「わかる・できる喜びを感じさせる学校」  
～和東に行きたい、行かせたいと言われる学校～

## 3 生徒に身に付けたい力

- (1) 自分で考える力 (展望する力)
- (2) 誰とでも話せる力 (つながる力)
- (3) 夢や目標に取り組める力 (挑戦する力)



## 4 研究前の姿

### 生徒

- ・少人数のため、人間関係が固定化し、学習集団としての意欲が高まりにくい。
- ・授業に真面目に取り組むことができる。
- ・教師の指示したことはしっかり出来るが、受動的傾向が強い。
- ・基礎的・基本的な学力はある程度定着しているが、思考力・表現力・判断力に課題がある。

### 教師

- ・知識や技能を一方的に教え込む傾向があり、生徒が主体的に問題を解決していこうとする意欲や態度を育成出来ていなかった。
- ・ある程度の基礎的・基本的な知識技能を定着させることはできているが、思考力・表現力・判断力を育てられていない。